

事業所名 児童発達支援事業所 ハーモニー

支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念		社会福祉法人 若葉 法人理念：「すべての人が地域社会で普通の生活をする」そんな地域を作る										
支援方針		個の活動が充実し、自信を持てるように支援します。成功体験を積み、集団のなかで力が発揮できるよう支援します。自分の気持ちの伝え方を知り、適切な表現ができるよう支援します。										
営業時間		10	時	0	分から	14	時	0	分まで	送迎実施の有無	☑あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	健康状態の把握⇒検温。心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察をする。 基本的スキルの獲得⇒食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。										
	運動・感覚	姿勢保持と運動・動作の基本的技能の向上⇒活動例) サーキット、微細・粗大運動等。 保有する感覚の活用⇒活動例) 砂遊び、水遊び、スライム等。 感覚の補助及び代行手段の活用⇒パーテンション。										
	認知・行動	感覚や認知の活用⇒活動例) 戸外遊び、SST（はじめの会、おわりの会、絵本）。 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成⇒活動例) 時計、カード遊び、リズム遊び。 数量、大小、色等の習得⇒活動例) 絵具、積み木、ブロック。										
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用⇒活動例) カード遊び、伝え方、SST 受容言語と表出言語の支援⇒支援者の介入による支援。 人と相互作用によるコミュニケーション能力の獲得⇒活動例) 集団遊び、ルール遊び										
	人間関係 社会性	感覚運動遊びから象徴遊びへの支援。 一人遊びから共同遊びへの支援。 自己の理解とコントロールのための支援。 集団への参加への支援。										
家族支援		必要に応じて、居宅訪問、事業所対面を行い、お話を聞きます。 保護者の同意を得た上で、関係機関等へ情報共有を行います。					移行支援		他施設への通所移行が決定している場合、保護者の同意を得た上で、関係機関等と情報共有を行います。			
地域支援・地域連携		避難訓練					職員の質の向上		研修⇒医療福祉系の専門サイトによる事例集、講座等の視聴。 交通安全、虐待防止等の法人研修、市が開催する会議参加。 会議⇒ケース検討、活動内容の確認等。			
主な行事等		イベント⇒季節を取り入れた活動。例) 春…花見 夏…水遊び 秋…紅葉 冬…大掃除体験、クリスマス会、年賀状づくり等。 日頃の活動については、週ごとに活動内容を変更しています。例) 屋内…SST、集団ゲーム、室内運動等。 屋外…地域の公園等、散策体験、虫とり等。										